

執筆者紹介〔所属・担当・学生へのメッセージ〕（五十音順）

川畑博昭（かわばた・ひろあき）

愛知県立大学日本文化学部准教授

担当：コラム⑥・⑧

学生へのメッセージ：

憲法を学ぶとは、「社会は、自分たちの手でつくり、変えられるのだ」ということを学びとることだと思います。

倉持孝司（くらもち・たかし）

南山大学法科大学院教授

担当：まえがき，第1部第2章，第2部第1・3・6章

学生へのメッセージ：

「18歳選挙権，賛成か反対か」など身近な問題からまわりの人と大いに議論をしよう。

近藤 真（こんどう・まこと）

岐阜大学地域科学部教授

担当：第2部第4・8・11章，コラム②

学生へのメッセージ：

政権交代の時代で，汚職腐敗の一掃ができれば，政治に希望がもてる日も来よう。今こそ憲法を学ぶときである。

寺川史朗（てらかわ・しろう）

龍谷大学法学部教授

担当：第1部第4・5・6・8章，第2部第9・12・13章，コラム⑩

学生へのメッセージ：

憲法学に記憶力や暗記力は必要ありません。求められるのは「考える力」です。

中富公一（なかとみ・こういち）

岡山大学法学部教授

担当：第1部第1章，第2部第5・7・14章，第3部，コラム①・④・⑤・⑦

学生へのメッセージ：

憲法には人類の叡智がつまっています。概念を1つひとつ確実におさえながら、それらを使って考える力を身につけていって下さい。

濱口晶子（はまぐち・しょうこ）

龍谷大学法学部准教授

担当：コラム③

学生へのメッセージ：

憲法を学ぶときに大切にしてほしいことは、「想像力」です。社会の中で人権を脅かされている人びとの立場に立って考え、想いを寄り添わせてください。

前原清隆（まえはら・きよたか）

日本福祉大学子ども発達学部教授

担当：第1部第3・7章，第2部第2・10章，コラム⑨，おわりに，インターネットで生きた憲法問題を学ぼう

学生へのメッセージ：

井上ひさしさんのように「むずかしいことをやさしく，やさしいことをふかく，ふかいことをゆかいに」表現できるといいのですが……。